

2009年8月4日

各位

SBI リクイディティ・マーケット株式会社

**日興コーディアル証券に対する
FX取引の顧客向けマーケットインフラの提供開始について**

SBIホールディングス株式会社の100%子会社であるSBIリクイディティ・マーケット株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：重光達雄、以下「SBIリクイディティ・マーケット」）は、日興コーディアル証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：渡邊英二、以下「日興コーディアル証券」）との間で、同社が提供しているオンライン外国為替保証金取引『イージーFX』に関して、FX取引における流動性や取引システム等の顧客向けマーケットインフラを提供することで合意し、8月3日よりサービスを開始いたしましたので、お知らせ致します。

SBIリクイディティ・マーケットはこれまで、株式会社SBI証券（2008年11月開始）及びSBIフューチャーズ株式会社（2009年1月開始）に対して、各社のFX取引の顧客向けのマーケットインフラを提供してまいりました。SBIリクイディティ・マーケットのインフラを活用し、株式会社SBI証券が提供する『SBI FX α 』サービスの2009年6月の月間売買代金は5兆7,750億円に達しており、個人投資家にとってFX取引は資産運用の一つの手段として定着しつつあります。

このたびSBIリクイディティ・マーケットでは、SBIグループ以外の金融機関として初めて、約131万のオンライントレード口座（2009年6月末現在）を有する日興コーディアル証券に対してサービスの提供を開始することとなり、今後同社のオンラインFX取引のサービスレベル向上に貢献してまいりたいと考えております。

SBIリクイディティ・マーケットでは引き続き、住信SBIネット銀行株式会社をはじめとするグループ内外の金融機関等に対するサービス提供の開始を予定しており、今後も、FX取引の流動性をSBIリクイディティ・マーケットが創出するマーケット上に集約することにより、参加する取引業者にとって透明性が確保された競争力の高いマーケットの構築を図るとともに、日本の個人投資家がより低コストかつ安心安全にFX取引を行うことができる環境の整備に努めてまいります。

以上

本リリースに関するお問い合わせ先：

SBIリクイディティ・マーケット株式会社

03-6229-0955